

2021全日本ジュニア体操競技選手権大会,東西決勝大会

新型コロナウイルス感染拡大防止対策 ガイドライン

一般社団法人 全日本ジュニア体操クラブ連盟

本大会に関わるすべての方々へ感染防止対策のお願い

参加するすべての人の安全と健康を守るためご協力をお願い致します。

- ◆体調管理検温表・ ・大会2週間前と2週間後の検温・ 体調を把握するため、関係者全員に「体調管理検温表」の記入を義務づける。
提出は大会2週間前の検温表のみ、2週間後の検温表は自己管理し、感染症発生時にのみの提出とする。
(提出書類は事務局にて最低1ヶ月保管し、その後廃棄する)
- ◆大会期間中次の症状がある場合は入館を控えること。
 - ・入館時の検温で37.5℃以上の熱がある。
 - ・咳や喉の痛みの症状や強いだるさ・息苦しさ・味覚嗅覚の異常がある。
- ◆体育館入館時、体育館内では次の事柄に注意すること。
 - ・常にマスクを着用する。(念のため予備のマスクを準備)
 - ・入場口、館内、室内に於いて常に人と人の間隔確保を心がける。
 - ・こまめな手洗い、手指消毒を心がける。
 - ・自分のゴミは各自持ち帰る。(特にマスク、使用済みティッシュ等)
 - ・各自の持ち物、特にペットボトルやタオルなど印をつけるなどして他人が間違わないように各自管理する。
 - ・唾や痰をはかない。
 - ・トイレや洗面所は清潔を保ち、適切に使用すること。また、ハンカチやタオルの共有しない。

※参考資料

(公財) 日本体操協会「体操イベント実施に向けた感染拡大予防ガイドライン」[JGA_Event_Guideline200916.pdf \(jpn-gym.or.jp\)](#)

(公財) 日本スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」[\(japan-sports.or.jp\)](#)

選手の方々へ感染防止対策協力のお願い

- ◆体調管理検温表・ ・試合の2週間前、後の検温をし、事前に送付される「体調管理検温表」に必要事項を記入し、大会前2週間の検温表は大会当日受付でクラブ毎にまとめて提出してください。（提出書類は事務局にて最低1ヶ月保管し、後日責任を持って廃棄します。）
 - ◆マスクの着用・ ・練習、競技時以外は常にマスクを着用してください。試合中マスクをしていない時は、人との間隔を保ち、会話は控えるように心がけてください。
 - ◆持ち物、ゴミ・ ・各自の持ち物、競技に必要な所有物は各自で管理し、他の参加者が間違っても使用することがないように名前や印をつけ各々が管理してください。（特にタオルやクラブジャージ、ペットボトルなど）
使用済みペットボトルやテーピング、使用済みティッシュ等のすべてのゴミは各自で持ち帰ること。 **（会場内ゴミ箱使用禁止）**
 - ◆炭酸マグネシウム・ ・炭酸マグネシウムは名前付きの入れ物にいれ各自で準備し使用すること。 （※（公財）日本樹業協会「樹業イベント実施に向けた感染拡大予防ガイドライン」記載）
チームで共有を希望する場合は原則各自事前の消毒を忘れず、チーム内できちんと管理してください。
 - ◆持ち物の消毒・ ・選手の使用用具や競技中の手指消毒のための消毒液は各自或いはクラブ毎にで用意してください。
 - ◆タオル・ ・タオルは各自の物を使用し、共有はしないでください。※トイレや手洗いの際には自分のハンカチ、タオルを持参してください。
 - ◆更衣室・ ・更衣室を利用する場合、着替えの目的のみの使用とし、着替え終わったら直ちに退出してください。 **（室内飲食禁止）**
更衣室を使用する際は、室内の人数に注意し十分な間隔を保ち会話は控えてください。
 - ◆ウォーミングアップ・ ・指定された場所でのみ可能とします。（ロビー等でのアップは禁止）
 - ◆式典、入退場・ ・開始式はアナウンスのみ、表彰、閉会式は行いません。競技進行はアナウンスに従ってください。（賞状等は後日事務局より送付）
 - ◆外履きの靴・ ・アリーナ内は外履き禁止です。入場前に必ず履き替えてください。（履き替えた靴は袋に入れて自分で管理）
 - ◆選手席・ ・各自の試合が始まる前に待機場所がないクラブのみ観客席反対側に設ける選手席を利用できます。（使用可能な席に限る）
- ★試合終了後は他の班の観戦はできません。速やかに着替え等を済ませ退館してください。館内での食事は禁止とし、飲み物のみ許可とします。

コーチの方々へ感染防止対策協力をお願い

※コーチの方々も、体調管理検温表、マスクの着用、持ち物、ゴミ、炭酸マグネシウムの取り扱い等「選手への感染防止対策協力をお願い」

と同様の内容となります。前ページ内容を把握し選手のサポートをお願いします。

- ◆帯同コーチが入館できない場合、選手のための試合参加はできません。
- ◆リーダー会議・各クラス（決勝・選手権大会）試合を班ごとに入れ替えて行うため、リーダー会議は行いません。
例年の配布会議資料は事前に郵送し、選手変更届け等は事前にメール又は当日の受付時に提出。
- ◆式典・入退場・開始式はアナウンスのみ、表彰、閉会式は行いません。競技進行はアナウンスに従ってください。
（賞状等は後日事務局より送付します。）
- ◆速報・配布や掲示は行わず、各班の速報は結果が出次第、連盟HPに掲載するので各自確認をお願いします。
- ◆選手の管理・会場への移動、宿泊、食事等会場内外での選手への感染防止対策の指導並びに体育館内での選手の行動（移動の際の忘れ物、ゴミの始末等）の管理と指導をお願いします。選手同士或いは選手への会話はできるだけ控え、ハグ、握手、タッチ等接触を禁止とします。
- ◆持ち物の消毒・選手の使用用具や競技中の手指消毒のための消毒液は各自或いはクラブ毎に用意してください。
- ◆スマートフォン・競技中のスマートフォンやタブレットの使用は禁止とします。
- ◆外履きの靴・アリーナ内は外履き禁止です。入場前に必ず履き替えてください。（履き替えた靴は袋に入れて自分で管理）
選手・コーチのシューズは出入り口におかないよう注意してください。
- ◆選手席・各自の試合が始まる前に待機場所がないクラブのみ観客席反対側に設ける選手席を利用できます。（使用可能な席に限る）
- ★試合終了後は他の班の観戦はできません。速やかに着替えを済ませ退館してください。

コーチの方は次のページの感染拡大予防チェックリストを御参考に大会運営にご協力ください。

《コーチのための感染拡大予防チェックリスト》※感染予防のための参考にしてください

- ◇大会参加にあたって送付された「体温管理検温表・参加同意書」を作成する。(クラブでもコピーを保管)
- ◇参加者が以下の事項に該当する場合は、参加チームの責任において当該選手の参加を見合わせる。
 - ・体調がよくない場合（例：平熱を超える発熱・咳・咽頭痛・強いだるさ・息苦しさ・味覚嗅覚の異常などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・濃厚接触者である場合（学校や家庭）
 - ・過去14日以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ◇移動中、宿泊中、食事中、体育館内での選手の行動には常に目を配り、最大の感染予防をうながす。
- ◇他チームの選手との会話は避ける、行動は決められた場所以外の出入りをしない、常にマスクをする。（濃厚接触者を回避するために）
- ◇参加チームは事前に提出した名簿を守り、他の者は来場させない。
- ◇大会中に発熱等の症状を訴える選手を確認した場合は、本連盟・保護者に連絡し帰宅させる。
- ◇各チームともこまめな手洗いやうがい、手指消毒用アルコールを実施する。
- ◇大会の連絡事項をチーム関係者に周知する。（コーチ、選手、保護者）
- ◇直前練習、競技中以外は全員マスクを着用する。特にアップ場所は密になりやすいので、練習時でもできるだけマスクを着用する（熱中症に注意）
- ◇更衣室などでも密集を避け、使用時は必ずマスクをし会話をしない。着替え終了ご直ちに退出させる。
- ◇館内での食事は禁止。飲み物のみ許可される。ボトルの管理に注意する。
- ◇演技中応援の声出しは禁止とする。（拍手のみ）
- ◇コーチの責任に於いて、ゴミの持ち帰りを徹底する。（コーチ、選手、クラブ関係者）
- ◇常にソーシャルディスタンスを保ち、ミーティングなどは短時間で行うこと。
- ◇フロアを移動する度に、手指を消毒用のアルコールスプレーにて消毒を行う。
- ◇観客席、選手席は着席可能な場所のみ使用できる。体育館内での観客と選手の接触は禁止とする。
- ◇大会終了から2週間以内に感染者が判明した場合、メールにて本連盟事務局まで必ず連絡する。

審判の方々へ感染防止対策協力をお願い

※審判の方々も、体調管理検温表の提出が義務づけられています。大会2週間前、後の記入をお願いします。審判の方々はその日の最終日に2週間前の検温表を提出してください。恐れ入りますが、各クラスの審判長がまとめて回収し事務局にお渡しください。

その他、マスクの着用、各自の持ち物管理、ゴミの持ち帰りにご協力ください。

2週間後の検温表は自己管理し、感染症発生時の際にのみ提出をお願い致します。

◆審判会議・・感染防止対策のため全体会議は行わず分科会のみとします。

必要となるジャッジペーパーやその他配布資料は各々の会議室に準備します。

◆式典・入退場・・式典、入退場行いません。競技時程に従って審判席に着席、退場してください。

◆速報・・配布や掲示は行わず、各班の速報は結果が出次第、連盟HPに掲載するので各自確認をお願いします。

◆審判控室・・控え室内での蜜を避けて間隔を空けて利用してください。飲食の際は会話

を控えてください。ご自身で持ち込まれたペットボトル等の管理もお願いします。

開封をした飲料、食べ物（菓子類も含む）はそのまま放置せず、各自で処分ください。

◆ゴミ・・お持ちになったペットボトルやゴミは各自でお持ち帰りください。

◆清掃・消毒・・運営スタッフも心がけますが、審判控室の清掃消毒にご協力お願い致します。

◆持ち物への消毒・各自の持ち物等の消毒については各自消毒液をご用意ください。

★競技の採点の際、審判員同士、補助役員との会話はできるだけ控えてください。

大会役員・スタッフ・補助役員の方々へ感染防止対策のお願い

※大会役員、スタッフの先生方、補助役員の方々も「体調管理検温表」の提出をお願い致します。また、未成年の補助役員の方々には保護者の承諾書のご協力もお願い致します。提出日は業務最終日に部署毎にまとめて事務局に提出お願い致します。

- ◆業務中・各々の部署での打ち合わせ等は簡潔にまた話合いの際は十分な距離を保つよう心がけてください。
- ◆飲食・食事の際は密を避け、なるべく順序よく交代をしながら済ませてください。やむを得ず食事の途中で席を離れる場合は、ご自身でお弁当や飲み物の保管をお願い致します。その他、持ち込んだ飲料水には、名前や印をつけるなど他の方と間違わないように注意してください。食事の最中のマスク未着用での会話には十分ご注意ください。
開封をした飲料、食べ物（菓子類も含む）はそのまま放置せず、各自で処分ください。
- ◆更衣室・体育館内での着替えの際はマスク着用の上、速やかに行ってください。更衣室内の人数にも注意し、多い場合は交代でお願い致します。
- ◆持ち物・スタッフマニュアル等資料には受け取った際にお名前を記入してください。各自お荷物の管理はご自身でお願い致します。
- ◆入館の際の検温、手指消毒のご協力をお願い致します。
- ◆補助役員がいる部署の先生方は、補助役員の行動に関して管理・ご指導をお願い致します。（飲食・休憩中など）
- ◆ゴミ・マスク、使用済みティッシュ等は各自でお持ち帰りください。

大会役員・スタッフが大会期間中に取り組む感染防止対策

※大会が安全に運営されるようスタッフの先生方は下記の業務。作業のご協力をお願い致します。

- △体育館来場者がきちんとマスクを着用しているか、マスクなしで会話をしている人には注意する。
- △更衣室、控え室等各部屋の管理（消毒、滞在者の人数）基本的にドアはすべて開放しておくこと。
- △各班の試合が終了し、観客入替の際の観客席や諸室の消毒作業をする。
- △各所室の換気を心がける。
- △来場者の情報収集として、大会時に入館するすべての方（参加者・スタッフ・補助役員・ゲスト）に該当する書面に記入済みの用紙を各部署にて回収し事務局に提出する。
- △救護室は怪我の治療用と体調不良用と分けて準備する。救護室は関係者以外立ち入り禁止とする。
- △体調不良者が出た場合は医師の判断を仰ぎ指示を受け対処する。
- △不測の事態等が発生した場合は実行委員長に連絡をし対応する。
- △その他当連盟ガイドライン参照

感染防止対策のために運営側が準備する物（抜粋）

- ★来場者用の予備のマスク
- ★手洗い場用のポンプ式石ハンドソープと補充用のハンドソープ液
- ★手指消毒用のアルコールスプレーと補充用の消毒液
- ★消毒作業用のウエス・ぞうきん・除菌ウェットシート
- ★消毒作業時、接待用のビニール手袋
- ★消毒作業後のゴミ用ビニール袋（ウエスなど廃棄用）
- ★その他緊急に必要な物があつた場合事務局に連絡をし対応する。